除外
(報告者の[redacted]に照会したところ、タミフルを使用後に飛び降りなどが
おこることがあるとの情報提供等との由)

医薬食品局安全対策課
平成
19. 4. 6
厚生労働省
受付 07100128

No.10の症例

中外製薬より報告頂いたのでFAXします。

当院ではここ数年初めにタミフル使用が立て続けに3名ありました。全身に紅斑のでる皮膚疾患で高熱と白血球減少がありタミフルはやめました。発疹の出やすい人にのみリスクを知らせていました。

2日目アミノフェンのみ処方した子供でも、ベッドのところどころはね大声をだしたりうろうろとおちつかない等の異常行動は、高熱時などタミフルの方には数人みとめ保護者から聞きました。

又リスクが処方した11才女児は（ウイルスに感染すみの症例）激烈発症だとウイルスが分散する症状で（熱に必ずなるとはかぎらない）大声をだす（叫び）ばかりか"窓からおとして""窓からおとして"などと言ったり2階の窓から身をのり出そうとするので3人掛かりで抑えていました。その後発熱し外来時程には37.5°でリスクが処方とし、翌朝36台にてリスクが処方にも発症の異常なかた為リスクのせいとは考えにくい"自殺企図症例"もありました。

うしどちらかで大きな内Negative判定ーとを行うことで、知ることでタミフルをのまずに済む方の割合の多さが、インフルエンザが月併症で子どもたちをいうのを聞きました。

うちは内科と地域柄もあり周囲に小児科もあるので子供がそんなにこないうえですが。タミフルのまだ出ない症状で自殺企図を含めし5人異常行動の報告を保護者から聞いています。

タミフルのまなくても死亡例もあり。タミフルのまなくとも自殺するかもしれない人もいるのだ。しかも専門家は"サイバイバルストーリー"を描いていると聞き、専門外の私達でも"インフルエンザ"の注射の大人にうつ。自殺企図があるのは周知のことが。タミフルが本体の薬ではなくサバイバルストーリーらしいことが小児の脳に異常をいうのは悪い冗談なく。政治的なにおいのするNegativeチェックは一体誰が、何の為に、何の得する為に[redacted]